

7. 中心市街地の活性化について（問15～問17）

問15 中心市街地（豊橋駅周辺）へ行く場合の主な目的は何ですか。

【あてはまるものを3つまで】

（n=2,731）

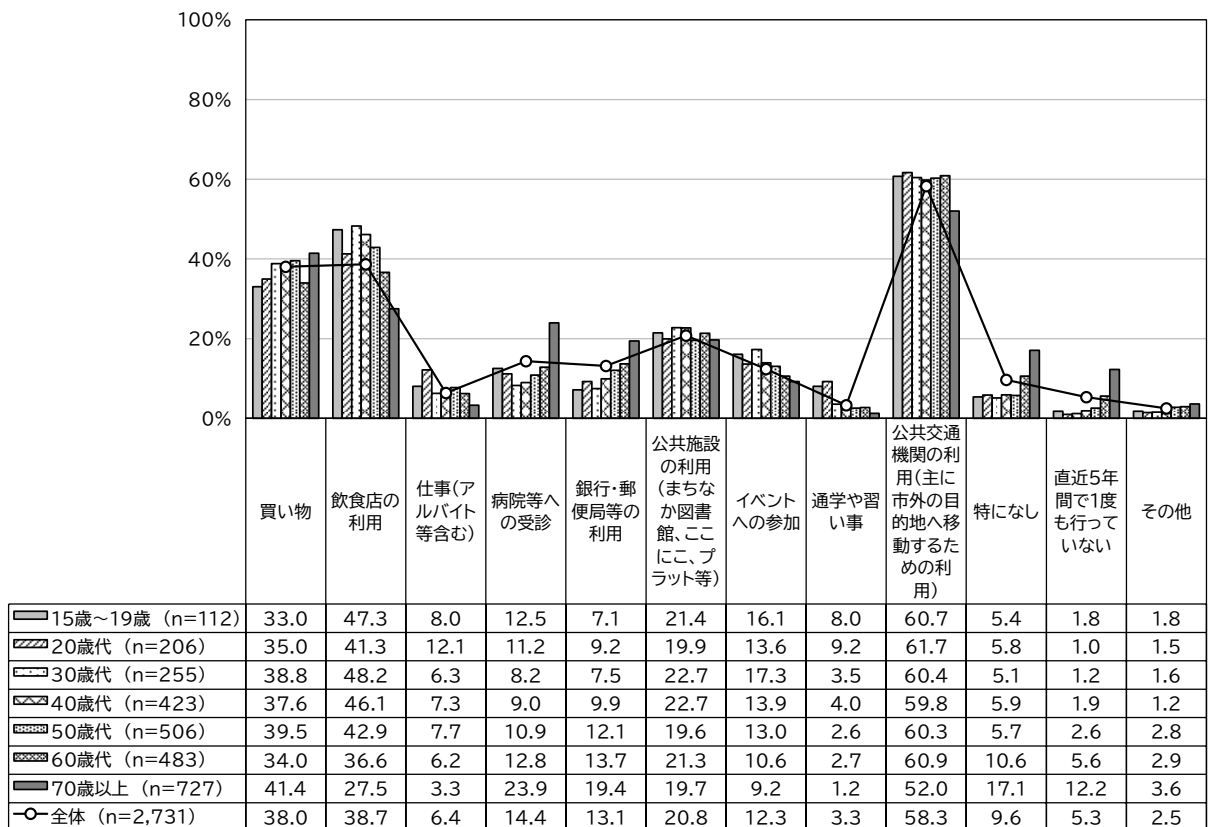
（1）全体的傾向

「公共交通機関の利用」と回答した人の割合が58.3%と最も高くなっています。次いで「飲食店の利用」が38.7%、「買い物」が38.0%となっています。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「公共交通機関の利用」と回答した人の割合が最も高く、「飲食店の利用」、「買い物」と回答した人の割合も高くなっています。

また、70歳以上は、「病院等への受診」が23.9%と他の年代と比べて高くなっています。



問16 現在の中心市街地は、概ね5年前と比べにぎわいが増していると思いますか。

【あてはまるものを1つ】

(n=2,725)

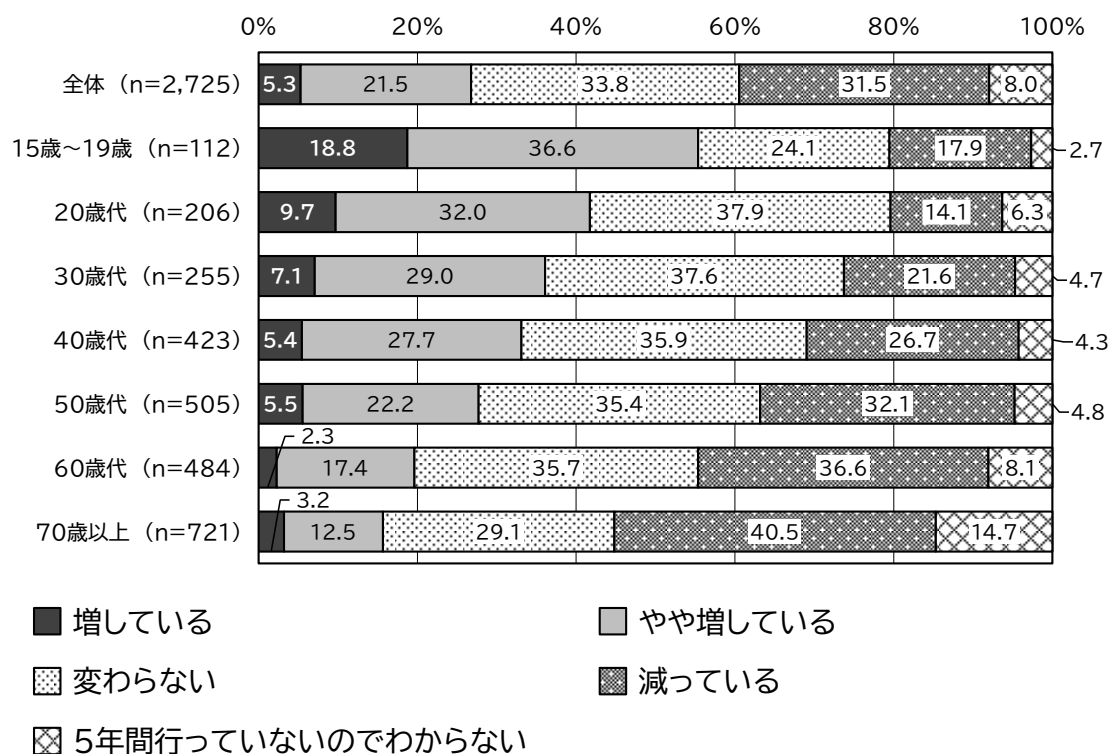
(1) 全体的傾向

「変わらない」と回答した人の割合が33.8%と最も高くなっています。次いで「減っている」が31.5%、「やや増している」が21.5%、「5年間行っていないのでわからない」が8.0%、「増している」が5.3%となっています。

(2) 年代別にみた特性

「増している」「やや増している」と回答した人を合わせた割合は、若い年代の方が高い傾向があり、15歳～19歳で55.4%となっています。

一方、「減っている」と回答した人の割合は、年代が高いほど高くなる傾向があり、70歳以上で40.5%となっています。



問17 現在の中心市街地をより活性化させるためにどのような取り組みが重要だと思いますか。

【あてはまるものを3つまで】

(n=2,697)

(1) 全体的傾向

「魅力ある商業・サービス業の開業促進」と回答した人の割合が61.6%と最も高くなっています。次いで「自家用車で訪れやすくするサービスの向上」が41.3%、「空き店舗や駐車場等の低未利用地の活用」が40.3%となっています。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「魅力ある商業・サービス業の開業促進」と回答した人の割合が最も高くなっています。

「イベント等の実施」と回答した人の割合は、若い年代の方が高い傾向があり、15歳～19歳で41.1%となっています。

30歳代以上では、「自家用車で訪れやすくするサービスの向上」が40%を超えて高くなっています。

70歳以上では、「公共交通機関や自転車で訪れやすくする環境づくり」が28.5%と他の年代と比べて高くなっています。

